

平成 28 年度 日南町生涯学習講座 第 12 回 にちなん町民大学
『神々の棲むネパール～笑顔と優しさの旅～』

記者として、長年第一線で活躍してこられた河野利晴さん。

40年にわたる記者人生の一方には、ネパールの人たちとの出会い・つながりがありました。

6回にわたる河野さんのネパールへの旅。そこで得られた、現代日本で忘れられつつある大事なものについて語っていただきます。ぜひおこしください。

この としはる
【講師】 河野 利晴 さん (元日本海新聞、共同通信社米子通信部記者)

日 時：3月23日(木) 18:30～

会 場：日南町総合文化センター2階 多目的ホール

参加費：無 料



ネパールに魅せられ、また足が向きました。人の数より神様が、家の数より寺院が多いといわれるネパール。

今回も、旧知の友がいつもと変わらない笑顔で「ナマステ(こんにちは)」と迎えてくれました。

2015年の大地震で、自宅が全壊した山村の仮設住宅にお世話になりながら各地の祭りや村の様子などをカメラに収めて奔走。不便もなんのその、人々の優しさと笑顔に助けられ楽しい旅になりました。

◇ ネパールの子どもたちの絵画展 ◇

と き 3/11(土)～4/9(日)

と ころ 日南町総合文化センター エントランスホール

※休館日 毎週月曜日と3/21(火)

開館時間 8:15～17:00

標高 1500mに位置するヒマラヤ小学校には、3～12歳の子どもたち、30人が学んでいます。約90人いた子どもたちも、2015年のネパール地震の影響などで3分の1に激減しました。ネパール支援の交流組織「米子ナマステの会」主宰の河野利晴さんは、被災した子どもたちを元気づけたいと日南町・ネパールの子供たちの絵画交流を企画。昨年、にちなん保育園の年中・年長児の描いた絵画を届けられました。このたび、そのお返しにとネパールの子どもたちから託された作品を展示します。



主催 日南町教育委員会 (問合せ/0859-82-1118)